

# 防犯連絡ネットワーク通報

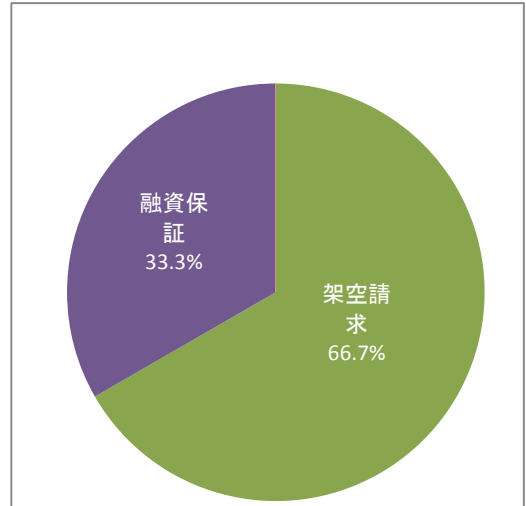
平成 31 年 2 月  
警察本部生活安全企画課

## 特殊詐欺認知状況（1月中）※暫定値

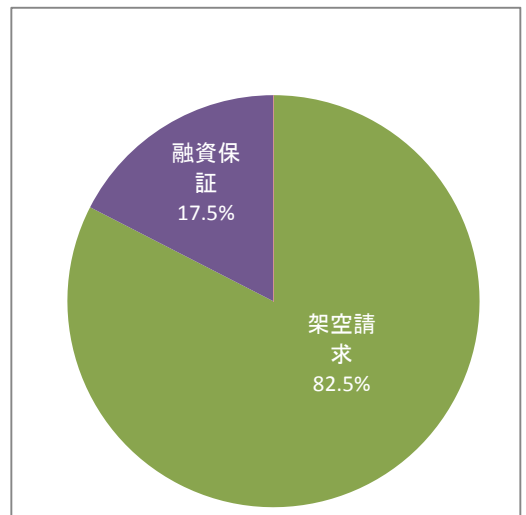
### 1 特殊詐欺の認知件数・被害額の状況

		認知件数	被害金額
特殊詐欺	H31	3	3,925,000
	H30	7	5,752,918
	増減数	-4	-1,827,918
振り込め詐欺	H31	3	3,925,000
	H30	6	5,572,918
	増減数	-3	-1,647,918
オレオレ詐欺	H31	0	0
	H30	1	1,000,000
	増減数	-1	-1,000,000
架空請求詐欺	H31	2	3,240,000
	H30	2	3,100,000
	増減数	0	140,000
融資保証金詐欺	H31	1	685,000
	H30	0	0
	増減数	1	685,000
還付金等詐欺	H31	0	0
	H30	3	1,472,918
	増減数	-3	-1,472,918
振り込め詐欺以外の特殊詐欺	H31	0	0
	H30	1	180,000
	増減数	-1	-180,000
金融商品等	H31	0	0
	H30	0	0
	増減数	0	±0
異性交際あっせん	H31	0	0
	H30	0	0
	増減数	0	±0
ギャンブル必勝法	H31	0	0
	H30	1	180,000
	増減数	-1	-180,000
その他	H31	0	0
	H30	0	0
	増減数	0	±0

【認知件数の内訳】



【被害金額の内訳】



### 2 1月中に認知した主な被害事例

#### (1) 有料サイト未納料金請求メールによる架空請求詐欺(約200万円被害)

天気情報サイトの未納料金請求メールが届き、連絡先に電話すると、「**電子マネーを購入して番号を教えるように。**」と言われ、複数回にわたり、約200万円分のプリペイドカード式電子マネーを購入し、電子マネーの番号を教えたまま取られた。

#### (2) キャッシュカードすり替え型のオレオレ詐欺類似窃盗(250万円被害)

警察官を名乗る男から、「**キャッシュカードが不正に使われている。金融庁の職員が確認しに行く。**」と電話が入り、自宅を訪れた金融庁職員を名乗る女から「**カードを封筒に入れて封印する。**」「**封印する印鑑が必要。**」などと言われ、印鑑を取りに行った隙に別の封筒とすり替えられキャッシュカードを盗まれた。(キャッシュカードで250万円の引き出し)

- 平成31年1月中の特殊詐欺の認知件数は3件で、前年同期と比較して4件(57.1%)減少しています。
  - 被害額は約400万円で、前年同期と比較して約200万円(31.8%)減少しています。
  - 被害に遭われた方の年齢層では、高齢者(65歳以上)の割合が約3割(33.3%)となっています。
  - 被害に遭われた方の居住形態は、家族と同居している割合が約7割(66.7%)となっています。
- ★ 「(会員)登録料金が未納」のメール送りつけてお金を要求する架空請求詐欺が多発しています。